



講師の話を真剣に聞く生徒の皆さん

9/24、29 「性」と生」について学びました！
町内中学校で「思春期教室」を開催

はぐくみ館は、中学2年生を対象とした思春期教室を開催しました。

この日は、九州看護福祉大学の牛之濱久代先生と森口範子先生を講師に招き、人との関わりや性情報への対処に関する講話などを行いました。

生徒たちからは、「男女の体の仕組みの違いについて知れた」「お互いを思いやったお付き合いをすることが大切だと学んだ」などの感想が聞かれました。



金魚すくいを楽しむ子どもたち

9/20 **ながす金魚をPR！**
ものづくりフェア in 熊本市

町は、熊本市国際交流会館で開催された「ものづくりフェア in 熊本市」に参加しました。

これは、熊本ものづくり塾と熊本市国際交流振興事業団が、ものづくりを通じた交流をきっかけに開催しているものです。

ことは、新型コロナウイルス感染予防対策として、事前予約制で開催し、約140人が来場しました。

会場では、参加者を対象に金魚すくいをを行い、ながす金魚をPRしました。会場は多くの親子連れなどで賑わい、ものづくりや金魚すくいを楽しむ姿が見られました。



募金活動を行った町地域婦人会の皆さん

10/1~3 **結核をなくそう**
町地域婦人会が複十字シール運動募金

町地域婦人会（石本啓子会長）は、結核検診や金婚式の会場で複十字シール運動の募金活動を行いました。

この活動は、結核をはじめとした肺の病気をなくし、健康で明るい社会をつくるために行われているものです。

寄せられた募金は、結核の普及啓発や結核予防団体の活動などに役立てられています。

石本会長は、「複十字シール運動募金を通して、引き続き皆さんへの結核予防の普及啓発を目指していきたいです」と話しました。



句集を寄贈した山本前代表（左）

9/30 **発足40周年を記念して**
長洲俳句教室が句集「洲千鳥」を寄贈しました

9月30日、長洲俳句教室（松永和子代表）は、句集「洲千鳥」を町に寄贈しました。

これは、同会の発足40周年を記念して発刊したもので、会員が毎月の活動の中で詠んだ句400句が掲載されています。

寄贈した山本由布子前代表は、「町民の皆さんにもぜひ読んでいただきたいです」と話しました。

寄贈された句集は、町内中学校の図書館や町図書館で読むことができます。



全国大会出場を報告した AC.U15 の皆さん



助産師の話真剣に聞く参加者の皆さん



協定書を手にする中選町長（左）と浅田荒尾市長（右）



たくさんの人たちで賑わいました！

10/23 全国大会出場を報告 AC.U15(荒尾クラブ)が全国への切符を獲得

荒尾玉名地域を拠点に活動するバスケットボールチームのAC. U 15（荒尾クラブ）は、9月26日から10月10日にかけて開催された第1回熊本県U15選手権大会で優勝し、熊本県代表の座を勝ち取りました。

42チームの参加があったこの大会で優勝した同チームは、令和3年1月4日から7日にかけて開催される「ジュニアウインターカップ2020第1回全国U15バスケットボール選手権大会」に出場します。

なお、町内在住者は次のとおりです。

監督：森 悠介さん（鷲巣区）

選手：織田 清陽さん（東荒尾区） 池田有紗実さん（東荒尾区）

長濱羽衣音さん（下東区） 古庄 颯奈さん（古城区）

10/17 こんにちは赤ちゃん！ 「プレママ・プレパパ教室」を開催

はぐくみ館は、出産を控えたプレママ・プレパパの皆さんを対象とした教室を開催しました。

これは、親になるという意識の芽生えや、妊娠期から産後・子育て期に関する知識を学ぶ機会となることを目的として実施しているものです。

この日は、町内在住の島津恵子助産師を講師に招き、妊娠中の生活や子育てをしていく上で役立つ話などを学びました。

赤ちゃんの人形を使っの沐浴体験や妊婦ジャケットを着用しての疑似体験などを行い、参加者からは「妊婦さんの体ってこんなに重くて動きにくいんですね」「頑張ってくれている妻に感謝です」などの感想が聞かれました。

10/16 安全・安心でおいしい給食を 荒尾市と学校給食センター協議会を設置

町と荒尾市（浅田敏彦市長）は、学校給食センター協議会設置に関する調印式を行いました。

町は、平成20年から同市へ学校給食の業務を委託してきましたが、現在の給食センターが、供用開始から48年が経過し、施設などの老朽化や十分な調理スペースの確保などが課題となっており、共同で整備することを検討してきました。

今回のように、複数の自治体が共同で学校給食センターを建設することは、県内でも初めての取り組みで、令和4年9月からの供用開始を目指しています。

10/11 ながす金魚をPR！ 熊本市動植物園で「ながす金魚」を配布！

町は、熊本市動植物園で来園者に「ながす金魚」を配布し町のPRを行いました。

これは、多くの人に金魚と触れ合ってもらおうと、熊本市動植物園の秋桜まつりに合わせて行ったもので、ことしで3回目になります。

この日は、子どもから大人までたくさんの人たちに「ながす金魚」を配布し、受け取った人たちからは「ことしはお祭りがなくて、金魚を見る機会がなかったからうれしいです」「持って帰って大事に育てたいです」という声が聞かれました。

熊本シエイクアウト訓練が行われます
熊本地震を踏まえ、国と連携した県民総参加型地震対応訓練「熊本シエイクアウト訓練」が行われます。地震時に必要な初動対応の知識や、とっさの行動を身に付けていただくための訓練です。個人や企業など、多くの皆さんの参加をお願いします。

日時 11月5日（土） 午前10時から

問 総務課 防災交通係
（78）3104

※午前8時に非常招集訓練のサイレンが鳴ります。

場所 町役場駐車場、町内一円
内容 施設点検、地区防災訓練、予防巡回など

『その火事を 防ぐあなたに 金メダル』
『秋季火災予防運動』

問 まちづくり課 商工観光係
（78）3219

令和2年度のばい中止のおしらせ
開催に向けて準備を進めていた「令和2年度のばい」は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、的ばい保存会での協議の結果、感染拡大防止の観点から参加者や来場者の安全面を確保できないと判断し、中止することとしました。

皆さんのご理解とご協力のほどよろしく願います。

犯罪被害者週間啓発活動
くまもと被害者支援センターでは、犯罪被害者などへの理解と支援の必要性を広く社会に訴えることを目的に、犯罪被害者週間（11月25日から12月1日）を中心として、パネルの巡回展示や広報啓発活動を行います。

日程 11月16日（土）～20日（金）

場所 町役場ロビー

問 公益社団法人くまもと被害者支援センター

096-386-0337

問 総務課 防災交通係
（78）3104

約1分間程度
訓練内容 防災行政無線による緊急地震速報の訓練放送および県防災情報メールサービスで「シエイクアウト訓練」緊急地震速報というメール配信がされます。防災行政無線を聞いた、同メールを受信した人は、地震から身を守る行動をとってください。なお、参加申込は不要です。

※緊急地震速報とシエイクアウト訓練の時間が前後することがあります。ご了承ください。

※熊本シエイクアウト訓練のメールを受信するためには、県防災情報メールサービスへの登録が必要です。登録方法はentry@anshin.pref.kumamoto.jpに空メールを送信し、その後返信されてくるメールの手続きに従ってください。

10/14 金魚の魅力を俳句で表現 「ながす金魚俳句コンテスト」 受賞作品決定！

町観光協会（西川勝博会長）は、8月3日から31日の期間で募集した「ながす金魚俳句コンテスト」の審査会を行いました。

これは、俳句の17音で金魚の魅力を伝えてもらうとともに、金魚文化を育むことを目的に開催し、ことしは、28都道府県から333人、570句の応募がありました。

審査結果については次のとおりです。

最優秀賞
ながす羽衣琉金賞
出目金の
視野で世界を
見てみたい

良 裕太さん
（東京都千代田区）

優秀賞
ジャンボオランダ
シシガシラ賞
待ちわびる
金魚すくいの
できる日を

鹿川 すい子さん
（下東区）

優秀賞
らんちゅう賞
掬はれて
すぐに家族となる
金魚

大石 伊津子さん
（下東区）

特別賞
出目金賞
ひれゆらり
ふりそではおる
金魚かな

藤本 千尋さん
（梅田区）

町内中学生
特別賞
ピンポンパール賞
金魚すくい
君の心も
つかみたい

上野 愛果さん
（下東区）